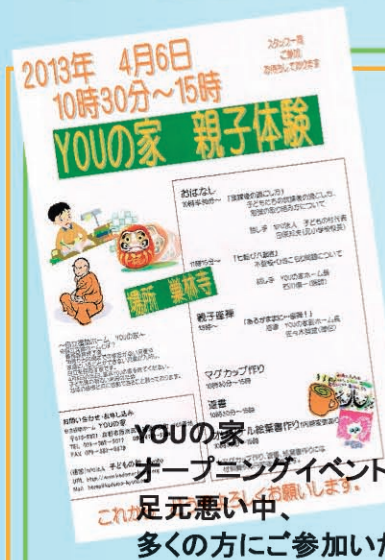


レイアウトの調整をご希望の場合は、修正料金をお見積もりいたしますので調整箇所をご連絡ください。  
画像中の赤枠は仕上がり位置になります。実際には印刷されません。

# 事務局便り



「YOUの家」オープンイベントを開催。  
足元悪い中、多くの方にご参加いただきました。

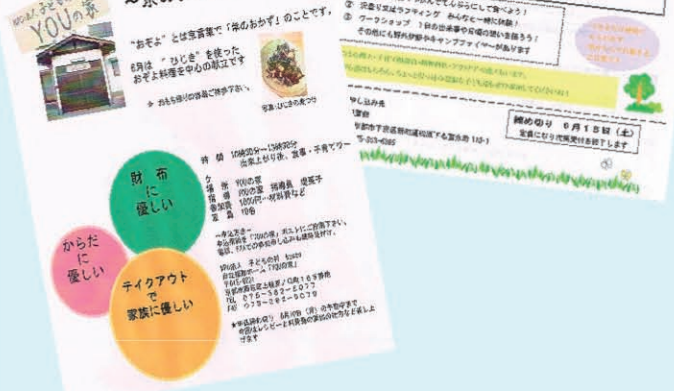
子ども達が 地域の方に  
気持ちよく挨拶できるような  
関係づくりのため  
今後も様々なイベントを通して  
交流の場を設けていきたいと  
思っています。

## 今後の予定

☆宿泊ケア事業  
7月27日(土)～28日(日)

☆おぞよ料理教室  
毎月1回開催

☆野外ケア事業(芋掘り体験・食育事業)  
10月19日(土)  
日程変更あり12月12日(水)  
～京のおぞよ料理教室～



# NPO法人 子どもの村 Kyoto



## ～自立援助ホーム～ YOUの家

VOL. 16号 2013年 6月  
編集 子どもの村編集局  
発行者 田原 邦夫



4月、自立援助ホーム「YOUの家」を開業いたしました。  
SOSキンダードルフの日本支所を目指して設立した法人ですが、  
紆余屈折9年、子どもたちのささやかな居場所をめざして京都、  
桂の地に設けました。今日まで変わらずご指導ご支援をいただき、  
皆様には感謝の念でいっぱいです。  
帰る家のない子どもたちが、ここを拠り所として、社会に飛び立つ  
ひと時を過ごしてくれればと願います。  
近隣住民の皆様には、今後一層のお力添えいただくことと思いますが、  
どうかよろしくお願ひ申し上げます。

自立援助ホームは、1997年4月に児童福祉等改正法のなか、養護施設の児童は自立できるよう  
明確化され、児童虐待など複雑化していくなかで、家庭に変わって児童を養育すること、児童を  
含めた家族まで自立を支援していく援助目的となりました。  
自立支援に向けた処遇の充実を図り、児童の発達段階に応じた生活の場での自立を踏まえる指導等も  
されるようになりました。昭和42年、退所時の職場訪問まで行い、退所者の自立生活の実情の把握まで  
試みています。施設卒業者の自立支援をより充実するには、退所児が現在どのように生活を、  
どのようなニーズがあるか、また、児童が施設で学んだことがどのように影響を受けているか知ることが、  
今後の支援のプログラムが考えられます。福祉の世話にならず、食べていける自立ばかりでなく、今後の  
自立援助ホームはバランスのとれた社会的自立を目指すではありません。  
従来の家庭代替機能だけでなく、専門性を備えることも大切で、資金や運営面の課題は山積です。  
これから厚労省がどのように対応していただけるかにもかかっています。

## 子どもたちの自立を願ひ、応援します！

YOUの家のホームには聖観音を設置しています。  
微笑む仏像に、子どもの日々の勤務の継続をただ祈る朝から始まります。  
傷の癒えない子ども達は、通常の継続・辛抱の見守りのみで、  
社会的自立の設計はいつ描けることでしょう。

仏様の顔も日々変わり、環境を写すと聞きます。  
いつか仏師の須藤光昭氏に変わらない穏やかな聖観音の姿をみて頂きたいものと  
努めなくてはと思っています。  
子どもは本来、好奇心旺盛で、楽天的で世話してもらう人に依存し、愛され、欲求を満し、  
存在を認めてもらうことを望みます。  
しかし、小さい頃に日常的に暴力受け、ありのままの存在認めてもらえず、  
欲求を満たされず過ごしていると、子どもらしさはなくなり、  
怒りや傷ついた感情を抑え続けられていたものを、内に抱えた大人になるようです。  
このような子どもを「内なる子」といわれますが、対人関係は、他者に極度に依存したり、  
反対に拒絶したり、必要以上に周囲に適応するいい子ちゃんになったり、  
他者も自分も信頼せず、周囲は敵のように乱暴な行為、  
暴力的な行為で表現したりします。自分に自信がもてず、無気力、無関心な状態が生活に続きます。  
こんな子ども達の未来を、  
YOUの家の運営と共に研修していきたいと思ひます。

石原 幸江記



## お礼

4月開園の自立援助ホームYOUの家に、多くのお祝い、備品などたくさんいただきありがとうございます。心より  
厚くお礼申し上げます。まだ始まったばかりの取り組みで皆さまの温かなお気持ちと励ましは子ども達だけでなく、ス  
タッフ一同の支えとなっております。紙面を借りまして御礼申し上げます。  
今後とも どうぞよろしくお願い致します。

石田祥司・理恵様・若本勝義様・志摩裕丈様・清水寿子様・和敬学園様・子どもみらい館有志様・藤原様  
巢林寺様・白河支援学校様・藤岡一二三様・大林礼子様・芝原昌代様・森口祐太郎様・栗山明子様  
勝山壽子様・富松良介様・満島美智子様・来栖寛子様・浜田知香様・民谷かなえ様・東山紀子様  
児島 誠夫妻様・石崎知花様・安田和壽子様・須藤光昭仏師様 (順不同)



## ボランティア募集中！

子ども達の自立を応援して下さる方。  
朝8時半ごろからお昼までの短時間、  
クリーニングスタッフとしてご協力下さる方。

## 物品募集中！

寝具(布団)・テレビ・古いパソコン・事務機など。  
また、定期的な食料品(米・みそ・醤油等)の  
寄与もありがたい限りです。

## 編集後記

新しい家族としてひとり、ふたりと娘が増えて  
新たな生活が始まっています。  
生きることの難しさ感じるのは、  
日々共に活動している私達かもしれません。  
今までを振り返り、せめて子どもには……  
こんな熱い思いで活動しているのです。  
YOUの家ができて第1号が発行できましたこと  
大変嬉しく思ひます。(Y・I)



NPO法人  
子どもの村 Kyoto

〒615-8221 京都市西京区上桂東ノ口町 165番地  
TEL: 075-382-5077 FAX: 075-382-5079  
URL: <http://www.kodomo-kyoto.org>  
E-Mail: [home@kodomo-kyoto.org](mailto:home@kodomo-kyoto.org)